

**ツダコマ・ゼネラル・サービス株式会社様への  
植物工場の販売について**

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：石塚 博昭、以下「当社」）は、当社の植物工場システムをツダコマ・ゼネラル・サービス株式会社（本社：石川県金沢市、社長：富井 裕次、以下「ツダコマ」）様に販売いたしました。

今般、ツダコマ様に販売した当社の植物工場システムには、ツダコマ様の植物工場用建屋 250 m<sup>2</sup>内に設置され、内部を適温に保つ空調設備、屋内での光合成を可能にする照明設備が完備されており、水は循環して再利用されます。

内部はウレタン樹脂を用いた 8 段の栽培棚が 4 基並んだ作りになっており、1 日あたり 15kg のベビーリーフを採集することができます。

また、今回の植物工場システムには、当社が販売するアモルファスシリコン型薄膜太陽電池「ジオアシート PV<sup>TM</sup>」計 36 枚が採用され、空調・照明等の電力供給に使用されています。

「ジオアシート PV<sup>TM</sup>」は、従来の結晶シリコン型太陽電池に比べ、軽量で施工が容易であるため、積雪の多い地域でも建物の屋根部分に過度の負担を与えることなく設置できる点が評価され、今回の採用につながりました。

ツダコマ様は、植物工場を用いて生産されたアイスプラント、スウィートバジルなどの野菜をスーパーやデパートに販売するビジネスを実施されており、当社の新しい植物工場システムを導入することで、流通単価が高く市場の伸びが期待されるベビーリーフを製品ラインナップに加えることが可能となりました。

ツダコマ様とは 2012 年 10 月に販売契約を締結し、2013 年 2 月初頭に植物工場システムが完成いたしました。その後試運転期間を経て、3 月下旬に初収穫を終えました。収穫された野菜はツダコマ様より従来からのお取引先への販売を行うとともに、新たな販売先の開拓を行っています。

今後当社は、お客様のご要望と設置場所の諸条件を踏まえた仕様のカスタマイズを行いながら、引き続き植物工場システムを広く国内外に販売してまいります。

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

㈱三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室

TEL : 03-6748-7140

【ツダコマ様概要】

社名 : ツダコマ・ゼネラル・サービス株式会社  
設立 : 1976年11月  
所在地 : 石川県金沢市野町5-18-18  
津田駒工業株式会社内  
代表 : 富井 裕次  
資本金 : 2,000万円  
主要事業 : 営繕、損害保険、植物工場



【植物工場システムの概要】

(ツダコマ様導入事例)

品目 : ベビーリーフ  
(水菜、ルッコラ、タアサイ、  
レッドアジアンマスタードなど)  
面積 : 250 m<sup>2</sup>(内栽培室 125 m<sup>2</sup>)  
収量 : 15kg/日  
播種から収穫  
までの日数 : 21日



【ジオアシート PV™ “M” シリーズの概要】

当社が開発した「ジオアシート PV™ “M” シリーズ」は、アモルファスシリコン型薄膜太陽電池と軽量な金属基板を一体化したものです。約 8.4kg/平方メートルと軽量なため、建物の大掛かりな構造補強工事なしに広い屋根へ設置することが可能で、大面積の折板屋根やスレート屋根も大掛かりな補強工事なしに設置できます。

当社植物工場製のベビーリーフ (レッドアジアンマスタード)  
※「ベジキララ™」としてツダコマ様から販売開始予定

